

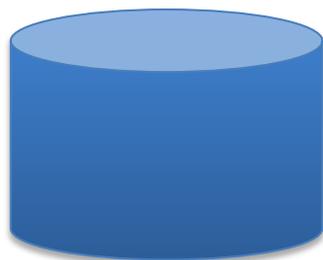
# 現行法下に内在している問題 —現在の行政庁の解釈(例)—

参考資料5

(H26.9.22)

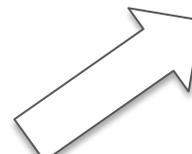
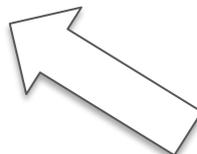
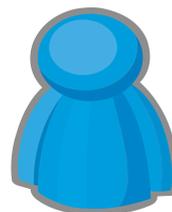
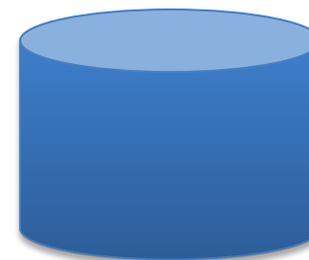
個人情報

ID	氏名	生年月日	住所	...
----	----	------	----	-----



個人特定性低減データ

変換されたID	アクセス日時	閲覧ページURL	...
---------	--------	----------	-----



一人でも両方のDBにアクセスすることができれば、全て個人情報

このような解釈が残る以上、個人特定性低減データを設けても、全て個人情報と見なされる可能性が高い